

自然の中で、体を動かしてみませんか？

～保全作業をするグループやメンバーを募集しています～

昔ながらの稲作



水路整備



コサギ



ヤマユリ



ニホンアカガエル

生きもの調査



森林整備



ヘイケボタル

～現地の見学など、お気軽にお問い合わせください～

千葉県環境局環境保全部環境保全課 自然保護対策室

TEL 043-245-5195 FAX 043-245-5557

kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp

連絡先



谷津田の自然とは？

谷津とは、台地あるいは丘陵地が小河川によって開かれてできた、浅い谷を指します。下総台地では大小の谷津が樹枝状に入り組み、谷津底部の湿地では、豊富な湧水を利用して古くから稲作が行われ、こうした水田が「谷津田」と呼ばれています。

千葉市の谷津田の自然は、水田や畑、雑木林、屋敷林、集落などの様々な要素によって構成されており、多くの野生動植物が生息・生育する拠点となっています。

しかし、農林業の衰退に伴う耕作放棄や宅地開発等により、谷津田の自然の荒廃や消滅が進んできてしまっています。



千葉市の取り組みについて

千葉市では、2003年7月に「千葉市谷津田の自然の保全施策指針」を策定し、市内63か所の谷津田から保全対象のモデルとなる候補地として25地区の谷津田を選定し、「谷津田の自然の保全に関する要綱」等に基づいて保全を推進しています。

2024年3月現在、14地区において、土地所有者と市の二者で保全協定を締結し、そのうち、6地区において8つのボランティア団体と協働して保全に取り組んでいます。

千葉市の主な谷津田

No.	地区名称
1	柏井町
2	原(東寺山)
3	加曽利(坂月川ビオトープ)
4	大草谷津田いきものの里
5	赤井町
6	谷当町
7	下大和田西
8	金親町
9	金光院
10	千葉中(中野IC)
11	下大和田(猿橋)
12	大藪池(越智)
13	昭和の森(小山地区含む)
14	小倉

